

第34回中国・四国アルコール関連問題学会

《関連企画》

「ギャンブル依存症地域連携のあり方検討会」

～田中紀子氏(社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会・代表)を囲んで～

2017年9月1日(金) 17:30～19:00 とりぎん文化会館 第2会議室

9月2日の公開講座「ギャンブル依存症問題を考える」の講師、田中紀子氏より、国の「ギャンブル依存症問題に取り組む新規事業」が始まっているけれど、本年度はこの自治体もこの事業に手を挙げていない。「来年度に向けて、この事業を私どもと連携して開催できないか？」というご提案があり開催するものです。

《プレ企画》が17時に終了するため、同会場で関係者の話し合いの場を持つようにしました。ギャンブル依存症対策は鳥取だけではなく、中国地方の各自治体でもこれから検討して行かねばならない大きな課題だろうと思います。しかし、各地域による実情の違いもあり、どのように手を付けていいか分かりにくいところがあります。幸いと言いますか、鳥取では薬物依存症者の治療を当病院として手掛けるようになり、鳥取ダルクが12年前にでき、県内の依存症対策の拡がり、そして「鳥取県アルコール健康障害対策推進計画」作りにつながったように思います。

中国・四国アルコール関連問題学会に参加される関係者にもこの検討会を案内させていただきます。田中紀子氏のお話をお聞きしながら、関係機関・関係者で今後の実務的な取り組みについて理解を深めていくことができると、とても有意義だろうと思います。

企画提案：山下陽三（渡辺病院）

※ 検討会の終了後、隣接のグリーンハウスにて食事会を行います。イタリア料理のビュッフェメニューですが、飲み物は、ウーロン茶かジュースとなっています。

※ 開催時間は19:00～20:30です。会費は3,000円を予定しています。田中紀子氏を囲んで、いろいろと語り合うことができます。ご参加希望の方は、合わせて裏面のFax用紙にてお申し込みください。

(会場準備の都合あり、先着30名まで)



FAX 送信票

2017年9月1日(金) 17:30~19:00

「ギャンブル依存症地域連携のあり方検討会」

～田中紀子氏(社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会・代表)を囲んで～

参加申込書

参加申込先 社会医療法人 渡辺病院 谷口 行

①FAX 0857 - 24 - 1024

※申込期限は2017年8月22日(火)です。

発信元

所属： _____

名前： _____

連絡先： TEL _____ (FAX _____)

参加者

所属	氏名	食事会希望
		あり・なし
		あり・なし
		あり・なし